

# KANSAI ウォーク 2016

第2回大会 奈良エリア

「広大な平城宮から  
世界遺産をめぐる！」

## コースマップ

### スペシャルコース(約18km)

1.平城宮跡多目的の広場▶2.西大寺▶3.菅原天満宮▶4.喜光寺▶5.垂仁天皇陵▶6.唐招提寺▶7.養天満神社▶8.薬師寺▶9.薬師寺休ヶ岡八幡宮▶10.三松禅寺▶11.柳澤神社▶12.郡山城跡公園▶13.九条公園▶14.朱雀門▶15.平城宮跡第一次大極殿▶1.平城宮跡多目的の広場

### ファミリーコース(約9km)

A.平城宮跡多目的の広場▶B.西大寺▶C.菅原天満宮▶D.喜光寺▶E.垂仁天皇陵▶F.唐招提寺▶G.朱雀門▶H.平城宮跡第一次大極殿▶A.平城宮跡多目的の広場



▶ スペシャルコース

▶ ファミリーコース

全コースとも、午後1時から午後4時までにゴールしてください。  
KANSAIウォークパスポートにチェックを受けてください。

大会の途中で棄権したり、  
救護を要するときは…

**+** **?** 大会本部 (Central Site) ・  
救護 (First Aid)

**TEL/080-8506-5200**

※この電話は、大会当日のみ有効です。

主催 産経新聞社

特別協賛 ライオン株式会社

今日を愛する  
**LION**

協賛 スーパー  
スポーツゼビオ



後援

奈良県、奈良県教育委員会、  
(一財)奈良県ビジターズビューロー、  
奈良市、奈良市教育委員会、  
(公社)奈良市観光協会、近畿日本鉄道

協力 大阪ウォーキング連合

企画運営 ムーヴエンタテインメント

# 奈良エリア

## 広大な平城宮から世界遺産をめぐる!

## コースの見所



### 1.A. 平城宮跡(世界遺産)多目的広場

平城宮は、奈良時代の和銅3年(710)平城京の北部中央に、東西約1.3キロ、南北約1キロの地を占めて営まれ、天皇の住まいや政治の場、沢山の役所が立ち並んだ。都が長岡京から平安京に移った後、田畑となり長らく忘れられてきたが、江戸時代末に藤堂藩の北浦定政の実測研究によって平城宮の規模が明らかになった。その後各年代で研究が進み、平成10年(1998)朱雀門と東院庭園、平成22年(2010)第一次大極殿が復原された。



### 2.B. 西大寺 (写真提供: 奈良市観光協会)

称徳天皇の勅願により、常陸を開基として天平神護元年(765)に創建された。当時は広大な寺域に多数の堂塔が建ち並び、東大寺と共に栄えたが、承和13年(846)以後多数の火災にあい、創建当時の建物はほとんど焼失した。鎌倉時代に観尊により復興されたが、戦国時代には再び火災で焼失した。現在残っている本堂(重文)、愛染堂(重文)、四王堂(重文)などは江戸時代中期に建てられたもの。【入場料が必要、割引料金適用はありません】



### 3.C. 菅原天満宮

菅原道真を祭る神社。毎年2月25日にはお田植祭(おんだまつり)が行われる。また、梅の時期には毎年「盆梅展」が行われ、丹精込めて育てられた古木や巨木からふくよかな梅の香りが一足早い春を告げる。



### 4.D. 喜光寺 (写真提供: 奈良市観光協会)

薬師寺唯一の別格本山で東大寺の大仏建立の勸進をされたことでも有名な行基菩薩が養老5年(721)に建立した。東大寺大仏殿によく似ている本堂は試みの大仏殿とも呼ばれている。【入場料が必要、割引料金適用はありません】



### 5.W. 垂仁天皇陵 (写真提供: 奈良市観光協会)

全長約227メートル、周囲に満々と水をたたえた濠をめぐらせたその美しい姿が神仙境、宝来山の姿にふさわしい、古墳時代初め(5世紀初め)の前方後円墳。御陵に寄り添うように浮かぶ小さな島は天皇の死を哀しみ、あとを追うように死んでいった田道間守(たじまのもり)の墓と伝えられている。



### 6.F. 唐招提寺(世界遺産)

聖武天皇の招きに応じ、苦難の末、日本にやってきた唐僧鑑真和尚によって建立された。平安時代初頭に伽藍全体が完成し、そのころ「唐律招提」から「唐招提寺」となった。境内には金堂、講堂、校倉(2棟)、鼓楼(いずれも国宝)をはじめとする伽藍が立ち並んでいる。御影堂の鑑真和尚(国宝)は、わが国に現存する最古の肖像。【入場料が必要、割引料金適用はありません】



### 7. 養天満神社

かつては薬師寺の寺内社であった。住宅地の中にあつて原始林的な森林形態を保っているのは極めて珍しく、神社の森が奈良市の指定文化財となっている。



### 8. 薬師寺(世界遺産)

今からおよそ1300年も昔の白鳳時代、天武天皇が皇后(のちの持統天皇)の病氣平癒を祈り、藤原京にて創建された。金堂、講堂などを中心に、東塔と西塔の2つの三重塔を配する構成は独特なもので、薬師寺式伽藍配置と呼ばれている。今なお白鳳伽藍の復興を目指して再建が進められている。【入場料が必要、割引料金適用はありません】



### 9. 薬師寺休ヶ岡八幡宮

寛平年間(889~898)に大分県宇佐から現在地に勧請された。現在の社殿は慶長8年(1603)の建物。社殿は全体に西面し、本殿・脇殿とも小高い石積みの壇上に建っている。社殿の西、前庭の西側にある座小屋は修復が多いものの、社殿とほぼ同じ時代の建物で、中世に始まった宮座が受け継がれている貴重な歴史文化遺産とされている。



### 10. 三松禅寺

永平寺より参禅道場として認可された寺。大和盆地では、唯一の「行学一致(修行と学問を一致させること)」の学問場としても知られている。



### 11. 柳澤神社

大和郡山城の本丸跡にあり、五代將軍綱吉の側用人で柳澤家中興の祖・柳澤吉保公を祀っている。明治維新まで金魚の養殖をはじめ、さまざまな恩恵を与えてきた功績を称え、明治13年(1880)、神社が創建された。その時に神社周辺に植えられた数百株の桜の木が、今では名所の一つとなっている。



### 12. 郡山城跡公園

天正8年(1580)に筒井順慶(じゅんけい)が築城。大坂夏の陣では徳川方に味方した為、豊臣秀頼軍に攻め込まれ、定慶は城を棄てる(郡山城の戦い)。その後、徳川家の元、城は再建され、明治維新を迎える。城内には当時の建築物は現存していないが、追手門や多聞櫓その他が復元されている。



### 13. 九条公園

平成2年(1990)にオープンした都市型公園。中心施設に1階にプール2階に体育室等が入るスポーツセンターがある。木陰が多く昼食を取るには最適。



### 14.G. 朱雀門 (写真提供: 奈良市観光協会)

平城京の入口の羅生門から、75mもの幅を持つ朱雀大路がまっすぐ北にのび、その4km先には平城宮の正門である朱雀門があった。いまある朱雀門は、長年の調査と研究により、平成10年(1998)、平城宮跡(世界遺産)に復原されたもので、東西約25m、南北約10m、高さ約20m、朱色に塗られた入母屋二層構造。



### 15.H. 平城宮跡(世界遺産)第一次大極殿

古代の宮都における中心施設で、国家儀式の際に天皇が出御する場所。平城宮には、造営当初から恭仁京へ遷都するまでの大極殿(第一次大極殿)と、平城京に遷都してから長岡京に遷都するまでの大極殿(第二次大極殿)がある。第一次大極殿は2010年に復原された。(入場無料)



小学生以下のお子様対象のクイズです!

こどもクイズ

問題!

クイズに答えて記念品をゲット!

現在世界遺産となっている平城宮跡、都として栄えたのは次の何年前か?

①約 1300 年前 ②約 400 年前

答え

